

## 目 次

### (1) OFIX 事業・イベント報告

「ワン・ワールド・フェスティバル」を開催！

### (2) 大阪国際クラブ(お便りが届きました)

OFIX奨学生

申 鶴雲 (シン カクウン)さん 中国

・「中国の春節について」

### (3) OFIX ネットワーク(国際交流関係団体のご紹介)

社団法人 アジア協会アジア友の会

### (4) OFIX 国際交流員レポート

ロンドンのクリスマスとお正月

### (5) 大阪ニュース

上海万博で大阪をPR！

## (1) OFIX 事業・イベント報告

### 「ワン・ワールド・フェスティバル」を開催！

「ワン・ワールド・フェスティバル」が12月20日、21日に大阪国際交流センター(アイ・ハウス)で開催されました。

今年で16回目を迎えるこのイベントは、関西に拠点を置く100団体以上のNGO・NPOや国連機関、企業などが一同に会し、府民に広く国際協力の大切さを認識してもらうため、「感じる・ふれあう・助け合う」をテーマに、各団体の活動紹介、シンポジウム、ワークショップ等を行う、世界につながる国際協力のお祭りです。

趣向を凝らした展示による活動紹介ブースや民族音楽・舞踊のステージ、民族料理の模擬店、廃油でアロマキャンドルをつくる環境体験など様々なプログラムが開かれ、参加者は楽しみながら、国際協力・世界文化を身近に体験することができました。特に、スリランカのカレー、トルコのケバブ、ベトナムコーヒーなど、世界各国の料理を味わうことができる民族料理模擬店は大盛況でした。

大ホールでは、KONISHIKI さんの基調講演(国際協力ひるば特別シンポジウム)「子どもたちには、世界の未来がある」が開催されました。

OFIX もブースを出展し、活動内容を紹介するとともに、中国、イギリス、マレーシア出身の留学生等によるトーク・プログラム「世界ウォーカー」を開催し、国の文化、食生活、観光地、祭などについて写真を見ながら紹介しました。発表後、参加者からたくさんの質問が寄せられるなど、多文化を理解する機会として有意義なイベントとなりました。

2日間にわたるフェスティバルの参加者は12,300人で、参加団体も、相互の情報交換、ネットワークづくりができるなど、非常に意義深いイベントとなりました。



多数の活動紹介ブース



OFIX プログラム「世界ウォーカー」



民族料理の模擬店

## (2) 大阪国際クラブ (お便りが届きました)

OFIX奨学生

申 鶴雲 (シン カクウン)さん 中国

OFIX奨学生の 申 鶴雲 さんから、もうすぐ訪れる中国の旧暦のお正月「春節」についてのお便りをいただきました。

もうすぐ中国の最も重要とされる祝祭日の旧暦お正月「春節」です。今年は1月26日です。つまり、この日はいわゆる日本の1月1日ですね。春節は旧暦の新年ですから、毎年春節の日付も変わりますが、大体2月上旬前後です。国民は、春節に合わせて休暇に入りますが、これに合わせて学生さんの試験スケジュールも毎年多少変動するわけです。帰省のため、電車も春節の1週間前から混み始めます。この日は、中国では春節、韓国ではソルナルと呼ばれ、中国・韓国のみならず、華人の多いシンガポール・マレーシア・インドネシアでも国の休日となっています。中国では春節以外に、端午節(旧暦5月5日)、中秋節(旧暦8月15日)が旧暦での国の休日となっています。端午節に粽(ちまき)、中秋節に月餅(げっぺい)を食べます。

旧暦は、古人が気候によって作ったカレンダーですが、24個の節気があり、古人の天文に対する理解、知恵を十分に表しています。例えば、一年の中で、中秋節(旧暦8月15日)の月が一番丸くて、この日に家族揃って月餅(丸い形です)を食べるのが、むつまじい家族になることを祈る意味があります。

春節の話が出ますと、すぐ餃子、春聯(しゅんれん)、爆竹などが連想できます。広大な中国の中では地方により正月料理も大きく異なります。北方では餃子が知られており、南方では一年が甘くなるようにとの願いを込めて糖蓮子(とうれ

んし)<sup>1</sup>や元宵団子(げんしょうだんご)<sup>2</sup>、もち菓子を食べる習慣があります。餃子の形は昔のお金の形に似ているので、この一年にお金持ちになるようにとのお祈りです。他の正月料理も存在しており、一般に鶏(吉と同音)や魚(余と同音)を食べるとされています。春聯(しゅんれん)は、めでたい文句、縁起の良い言葉が書かれている赤い紙で、よいお年を迎えるように門や入り口のかまちに張ります。また、門の真ん中に「福」の字を張ります。多くの家では「福」を逆さまにして張りますが(中国語で“倒福”)、福の到着(中国語で“福到”)で、“倒福”と同音)の願いを込めています。

日本では、明治時代前に旧暦お正月を過ごしましたが、現在は旧暦をご存知の方も少なくなった気がします。日本に来て3年間、毎年何の祝日の雰囲気もない春節を過ごすたびに、故郷のことを思い出し、日本も旧暦お正月を過ごす習慣が続いていたらよかったのにと少し寂しく感じています。

- 1 「蓮の実」を甘納豆のように加工したお菓子
- 2 旧暦正月15日に食べるもち米でつくった団子



横浜中華街にて

## (3) OFIX ネットワーク (国際交流関係団体のご紹介)

社団法人 アジア協会アジア友の会 (JAFS)

社団法人アジア協会アジア友の会(JAFS)は、「渇く世界とアジアに水を！」をスローガンに、飲料水の欠乏が深刻なアジアに井戸を贈る運動として1979年に活動がスタートした国際民間協力団体(NGO)です。今年10月に活動30年を迎えます。

生命にとって最も大切な水を手に入れることのできない人々は、世界に18億人以上、世界人口67.5億の内、3~4人に1人は不衛生な川や池の水に頼って生活をしているのが現状なのです。

その活動は本会が本部となり、アジア18ヶ国46ヶ所の現

地提携団体のネットワークにより現地のニーズにあった活動を実施しています。現在、アジアの人々との『理解と協力と連帯』を目指して、飲料水供給のほか、植林、教育、生活向上などの様々な自立開発協力事業、各国ボランティア団体の育成を主たる事業として行っています。

国内では、その活動の理解を広げる運動を中心に、NGOの活動理解、青少年の育成、国際理解教育、自然環境保全活動、ボランティア活動への参加を周知、促進する活動を実施しています。

海外プロジェクト支援、ワークキャンプ・スタディーツアー参加、アジア家庭料理教室参加、翻訳ボランティア、事務の

お手伝いなどなど、あなたの参加活躍の場が沢山あります。  
是非、本会までお問い合わせください。

ホームページ：<http://www.jafs.or.jp>

E-メール：[asia@jafs.or.jp](mailto:asia@jafs.or.jp)

電話：06-6444-0587 FAX:06-6444-0581



水を飲む少女(インド)



ポンプ式井戸(カンボジア)

#### (4) OFIX 国際交流員レポート

##### ロンドンのクリスマスとお正月

皆さんこんにちは、OFIX 国際交流員のリチャードです。

先月1年ぶりに出身のロンドンに帰って、家族と一緒にクリスマスとお正月を過ごしました。友達や家族と貴重な時間を過ごすことができるともうれしかったのですが、ロンドンの寒さに改めてびっくりしました！もっとびっくりしたのは、雨がよく降るロンドンなのに10日間1回も降らなかったことです！とても楽しい旅で、きれいな冬のロンドンを久し振りに見ることができて、とてもうれしかったです。旅のハイライトはハイパークでスケートができたことです。ちょっと怖かったですけどね！ロンドンは本当に多文化な街で、ロンドン市内を歩くと、いろんな言語が聞こえてきます。日本とは全然、違うなぁと感じました。

イギリスではクリスマスイブ(12月24日)は普通に皆が仕事をする日です。でも、この日でもクリスマスプレゼントをまだ買っていない人はギリギリまで買い物をしています。クリスマスデー(25日)は、祝日で皆が朝早く起きて、クリスマスツリーの下にあるプレゼントを交換して、クリスマスランチの準備を始めます。イギリスではクリスマスランチは一般的にシチメンチョウとローストポテトと野菜です。とてもおいしいですよ。また、食べてからお腹がいっぱいでなかったらクリスマスブディングが待っています！これは、とても味のこってりしたフルーツケーキです。面白いのは食べる前にブランデーをブディングの上にかけて、火をつけます！私はキリスト教ではありま

せんが、食べるのが大好きな私の家族は、せっかくの機会なのでシチメンチョウなどクリスマスランチを楽しみます。

たくさんクリスマスランチを食べると、あまり席から動けなくなりますが、これはいいことです。なぜかという、3時からエリザベス女王がテレビでクリスマススピーチをします。これは毎年行われ、スピーチの内容は大体、国民への挨拶、今年の振り返り、次の一年への期待などです。実はそんなに面白くないのですが、家族全員が集まってスピーチを聞くことは、イギリスのクリスマスデーの習慣で、なんだか落ち着きます。日本でも同じように天皇から国民への新年のメッセージなどがありますでしょうか？

クリスマスとお正月の間は出勤する日ですが、多くの人は休みをとり、家族とゆっくりします。イギリスでは、大みそかは日本と違って、ほとんどの人は友達と出かけて市内で遊びます。食事に行ったり、バー・パブで飲んだりします。12時が近づいたら皆一緒にカウントダウンをして、オールドラングサインという伝統的なスコットランドの歌を歌います。(日本の「蛍の光」はこのメロディを借りています)私は、今年の大みそかは街に出かけず、友達のアパートで寿司パーティーをしました。イギリスにいても日本のこと忘れることができませんね！1月1日は、ほとんどのイギリス人はゆっくりします。二日酔いの人が多いのでゆっくりするしかできないのですね。1月2日から仕事に戻りますので日本よりお正月は短いです。この点に関して日本のお正月のほうがいいですね！



クリスマスブディング



トラファルガー広場にて



ハイパーク公園でスケート

## (5)大阪ニュース

### 上海万博で大阪をPR!

大阪府は大阪市と共同で、2010年に開催される上海万博に出展し、上海・中国との友好関係を一層強化するとともに、大阪の魅力を世界にアピールします。

世界の代表都市が先進的都市事例を展示する「ベストシティ実践区」に出展することになり、昨年12月に開催されました上海万博大阪出展実行委員会(当財団も参画)において「環境先進都市・水都大阪の挑戦」をテーマとした基本計画が決まりました。

大阪には、1400年の間、「水の利」を活かし水運を発展させ、日本最大の交易、商業都市として栄えてきた歴史があります。また、水害や大気汚染等の様々な公害問題を克服し、環境技術の開発、環境共生型のまちづくりを進め、「環境先進都市・水都大阪」を目指してきました。



パビリオンでは、中国の傑作図巻「清明上河図」<sup>1</sup>にならい、大阪の環境への取

組みや魅力を体感できる空間を演出し、中国・上海をはじめ、世界の人々に大阪の人・まち・産業などの都市魅力を発信します。

上海万博は、2010年5月1日～10月31日まで上海市で、「Better City, Better Life」(より良い都市、より良い生活)をテーマに開催されます。会期中、200を超える国や国際機関が参加し、約7,000万人の入場者が見込まれています。

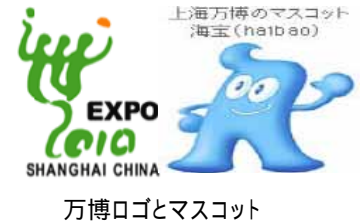
今年に入り、上海市で大阪出展の調印式が行われ、来年の開催に向けた準備が着々と進んでいます。

1 上河の両岸に広がる豊かな都市生活風景が描かれた、中国では知らない人がいないほど有名な図巻。

詳細はこちら(大阪府アジア交流課 HP)

<http://www.pref.osaka.jp/kokusai/asia/banpaku/sanghai-banpaku.html>

上海万博大阪出展基本計画[PDF]はこちら  
<http://www.ofix.or.jp/keikaku.pdf>



### その他の募集・お知らせ

- ・ 国際交流イベント情報の募集・紹介(イベントカレンダー) <http://www.ofix.or.jp/cgi-bin/calender.cgi>
- ・ 国際理解学習の授業(小中高)に国際交流員や留学生等を派遣します。 <http://www.ofix.or.jp/jigyuu/index.html>
- ・ NGO・NPOが行う国際理解学習をサポートします。 <http://www.ofix.or.jp/jigyuu/index5.html>
- ・ 大阪府堺留学生会館(オリオン寮)の入居者募集中 <http://www.ofix.or.jp/shien/index.html>
- ・ OFIX ボランティアの登録制度のご紹介 <http://www.ofix.or.jp/boran/index2.html>
- ・ OFIX 賛助会員の募集及びご寄付のお願い <http://www.ofix.or.jp/sanjyo/index.html>

OFIX ニュースについてのご意見、ご感想はこちら [info@ofix.or.jp](mailto:info@ofix.or.jp)

大阪国際クラブの会員の皆様からの海外情報(レポート)はこちら [clubnews@ofix.or.jp](mailto:clubnews@ofix.or.jp)

OFIX ニュース配信登録はこちら <http://www.ofix.or.jp/mail/index.html#japanese>

バックナンバーはこちら <http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber.html#japanese>

発行:(財)大阪府国際交流財団(OFIX)

〒598-0048 泉佐野市りんくう往来北1番りんくうゲートタワービル17階

TEL 072(460)2371 FAX 072(460)2377

